2023年度事業（活動）計画書

１．事業部名	福祉サービス評価事業部
２．活動目標	１．受審事業所の維持・拡大 ○ 外部評価：年間７事業所 ○ 第三者評価：５事業所　（障害１・高齢１・保育３等） ２．評価・調査報告書の充実を図る ○ 審査会に参加し、文章力表現力を高める。 ○ 第三者評価（内容項目）の調査の手引きと報告書作成マニュアルをつくる。 ３．評価調査員の評価力判断力が向上する。 ○ 手引きを参考に評価ポイントの学習をし、作成の参考にする。 ４．事業部パンフレットの見直しをする。 ５．評価調査員の資格の更新手続きを速やかに行う。 ６．ホームページの更新をする。（５月）
３．事業（活動）の内容	１．外部評価 既評価事業所　６事業所 新規評価事業所　１事業所 ２．第三者評価 障がい１　高齢１　保育３ ３．研修の機会を創る ・評価調査員の質の維持・向上を図るために審査会を勉強会の機会とし、引き続き参加（オンラインも可）を呼びかける。 ・文章表現や報告書のまとめ方についての研修を実施する。 ４．審査会の会議録を充実させる。 ・訪問前の課題と訪問後の結果をすり合わせ、学んだことや課題等を記録に残す。メンバーと共有を図る。 ５．担当の訪問調査員は、事前に打ち合わせなどを行い、準備する。 ６．認証機関の情報を発信できるよう、ホームページの充実を図る。 ７．評価事業部の規約を定期的に見直す。 ８．事業所に見合った評価調査料を見積もりし、契約に結びつける。 ９．県主催の継続研修出席状況を整理し、調査員と評価機関の認証の更新手続きを効率的にする。 １０．社会的養護関係施設評価機関として認証を申請する。